

公民館と子育てに関するアンケート結果

実施日 2021年12月初旬
依頼先 公民館登録子育て・子育て支援サークル
依頼数：28団体
回答数：16団体

質問①：みなさんの活動内容を教えてください。

- ・子育て支援を中心に、子どもたちの「遊び」「生きる力」を育む活動として。プレイパークという外遊びを開催しています。核家族の親御さんが。少しでもその場で心を安め、子育てママたちが交流できる場づくりもしています。
- ・権利条例を制定することや、ユニセフ「子どもにやさしいまちづくり」に向けた学びの場、話し合いの場づくり。講演会、映画上映会等の企画をし、子ども権利の周知とそこを大切にするための仲間づくり。
- ・子どもが声をあげやすい場づくり「市長と話そう！」など。
- ・親子エアロビクス。
- ・ガールスカウト活動。
- ・絵本、児童文学などの勉強会、情報交換の場です。「いつでも どこでも だれでも 読みがたり」を合言葉に家庭や地域、学校で読みがたり活動を行っています。
- ・協調、思いやり、奉仕、仲間意識を育み、どんな問題にも対処できるリーダーシップのある青少年になる様に小学低学年から自然体験を中心に活動している。
- ・成田市とその近郊の子どもに対して、文化的体験活動を通して、子ども自身が人のつながりを感じ、自分らしく生きるための機会や環境を作ります。
※文化的体験：鑑賞体験・遊び体験・自然体験・親子交流。
- ・親子や友だちとわらべうたをしたり、手仕事、アナログゲームなどをしたりするサークルです。
- ・子どもたちのクラス、大人の勉強会（2020・4より子どもの時間はなし）。
- ・親子または子どもたちのみのわらべうたの時間。・活動の話し合い。お勉強会。
- ・こわれたり、動かなくなった子供のおもちゃの点検修理。破れた絵本の修復。遊ばなくなったおもちゃを寄付してもらい、点検修理し、欲しい子供に提供。
- ・月に1度（毎週第三木曜日）開催し、食料品や紙おむつなどを配布しています。
- ・弦楽の練習と合奏。
- ・親子ダンスサークル（ダンスレッスン、季節の行事）。
- ・子供たちが安全に体を動かす。学ぶことの楽しさを知る。お友達やお母さんたちと楽しく活動する。
- ・主に土曜日親子で中国語の勉強をしたり、ハロウィン・クリスマスには楽しいイベントを中国語で行ったりしています。

質問②：『公民館』はどのようなイメージですか？自由にお書きください。

- ・担当される方で差があり、柔軟に対応してくれないイメージがあります。
- ・子どもたちにやさしくない施設というイメージがあります。
- ・「市の大人のサークルが活動する場」というイメージ。
- ・主に30代以降の集いの場というイメージが強いです。
- ・子連れだと「ご迷惑をかけないように」とヒヤヒヤしてしまいます。

- ・各地域にバランスよく配置されているので、もう少し全世代にやさしく、活用しやすい場になるといいなと思います。
- ・「本が借りられる場」→全公民館に図書館(室)があることは、大変有難いです。
- ・無料で使用できる。
- ・予約が必要。
- ・どちらかというと、年配の方のサークル活動向けのイメージ。
- ・場所により建物が古い。
- ・市民の学習、趣味、文化等の活動の場。
- ・屋内の活動場所として、皆が集まれる場所。
- ・市民交流の場。
- ・現在の公民館は、年配の方々が集まる集会所のようなイメージ。
- ・活気がない。
- ・きびしい。
- ・特に子どもに厳しい場所というイメージです（特に中央）。
- ・借りるこちらが、とても気をつかいます。
- ・本来地域住民の生活の必要に応じてくれるもの。住民の憩いの場、集会場、茶の間などの多様な役割を果たして、子育て、教育、芸術、文化における地域活動、生涯学習の普及、工場の手助けをしてくれるもの。
- ・地域社会連携帯、自他共存の感情を育成する場であるべき。
- ・会場費を気にせず、子どもたちに良い時間をもてるところ。
- ・地元の人たちが、サークル活動などで、学びあい、楽しみながら、交流する場所。
- ・災害時の避難場所であり、拠点となる場所。
- ・使い勝手は良いが、全体的に老朽化していて、寒々とした雰囲気。
- ・係員の対応は親切。
- ・使用手続きに不便はない。
- ・サークル活動の拠点。
- ・情報収集の場。
- ・高齢者が多い。
- ・学生達の自習場所が少ないため、仕方なく自習に使用される場所。
- ・市の施設なので安心して利用できる。
- ・同じ目的（趣味など）を持った人々の交流の場。
- ・利用する誰もがルールを守り、責任を持ってお借りできる場所。
- ・子供たちはみんな公民館で友達に会うのを楽しみにしています。
- ・とても良い場所です。

質問③：サークルとして活動する中で、参考にするものはなんですか？もっともよく利用しているものを下記から選んでください。（3つまで選択可能です）

- ・成田市広報（7）
- ・成田市ホームページ（4）
- ・新聞（0）
- ・雑誌（0）
- ・ミニコミ誌（地域新聞、エリート情報、ぴーぽっぷ、ロクなど）（6）
- ・幼稚園・保育園・学校からのお知らせ（1）
- ・SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）（6）
- ・保護者同士の情報交換（7）

- ・あまり調べない (1)
- ・その他(4)…日本冒険遊び場づくり協会、(一社)千葉冒険遊び場ネットワーク、団体の指導者研修会、成田ケーブルテレビ

質問④:サークルで公民館を利用して便利だ・良かったと思ったことを教えてください。

- ・サークルで無料で、室内で、駐車場でありで集まれる場所があること。
- ・無料で「集える場」を借りれること。
- ・図書館が併設されていること。
- ・一時間毎の予約なので、臨機応変にできること。
- ・みんなが集まりやすい場所にあり、行きやすい。
- ・無料で使用できる。
- ・気軽に集まれる、使える。
- ・利用登録をさせていただいているおかげで料金(利用)が発生しない。
- ・立地条件はよい。
- ・サークル活動の場所として、良かったことは、駐車場があること。
- ・公民館サークルとして登録されると、使用料が減免されることです。
- ・大小の集まりに対処できる。
- ・成田市の活動場所として、集まりやすい場所である。
- ・駐車場が広いので、乗り合いしなくてすむ。
- ・サークル登録をしていれば利用が無料であること。
- ・駐車場が整っていること。
- ・市内各所に立地しており、行きやすい。
- ・インターネットで予約できること。
- ・最近では、コロナも落ち着き、様々な活動がしやすくなってきました。
- ・寒い冬や雨の日などとても便利です。
- ・大勢で集えることが便利。
- ・孤独な育児にならずすんだ。
- ・異文化交流になった。
- ・食を通して連帯感が生まれ、災害時に助け合える
- ・駐車場が広い。
- ・清掃の方が、いつも丁寧におそうじして下さっている(トイレも含め)。
- ・当日でも部屋が空いていれば、対応してもらえようになったこと。
- ・修繕されながら、施設を保っていること。
- ・インターネット予約。
- ・花だんの花々。
- ・3か月前から利用申し込み、決定ができるので、予定が立て易い。
- ・印刷機が設置してあり、大量の印刷物作成に有効。特に無料が助かる。
- ・調理室は調理道具が備えられており、とても助かります。
- ・わからないことなど、ていねいに職員の方が教えてくれる。
- ・駐車場が多く便利。
- ・予約が取りやすい。
- ・室内清潔できれいで安心して使えます。
- ・テーブルなど隅においてあり必要に応じて使用させて頂けるのが便利です。
- ・いろいろな部屋を利用出来るので楽しいです。

質問⑤：公民館を利用する際、「不便だ」「こうすればもっと良くなるのに」と思ったことを教えてください。

- ・ニュータウンに子連れのサークル、子連れの方優先の公民館。
公園、遊び場が併設されている公民館があると、幼い子を連れた母たちも気負いせず、サークル活動ができたなら母たちの子育ての孤立を防げる可能性があると思います。
- ・講演会等で講師の先生の書籍、小物が売れないこと。
多額のものを買わせようとしているのではなく、その講師の先生の考え方を広めたいから講演会等勉強会をしているので、せめて書籍ぐらいどうにかならないのかと思います。
- ・サークル活動とは別で単発で借りられる制度があるともっとユーザーが増えると思います。
- ・どの公民館にも、プロジェクターとスクリーンを完備して欲しい。少なくとも中央公民館には2台欲しい。
- ・フリーWi-Fiの環境をもっと良くして欲しい。入りにくい。
- ・今の人数制限。例えば、小学生以下の子は2人で1人のカウントとできないか。
- ・子供のいる場がないこと。福祉館のように、少し外と中がゆるやかにつながるお部屋があるといい。（公津・中郷・八生などはそうなっている。）
- ・小さな子へのマスク強制。
- ・トイレが少ない（和式が多い）、子供が使いにくいトイレ。
- ・階段しかない公民館は子連れには使いにくい（ベビーカーなど）。
- ・祝日の利用ができるようになると良い。
- ・Wi-Fiが使えるように（1時間で切れない）なると良い（オンライン研修などあるため）。
- ・予約時のサインが不便。
- ・千葉施設予約サービスの使用許可申請の流れがわかりにくいこと。
- ・申請の流れを詳しく示した資料の配布を行うと良いのでは。
- ・窓口で聞いても実際に利用しない職員の方は詳細を理解していなかったのでは。
- ・洋式のトイレが少ない。
- ・コンセントのある個室の勉強部屋とノートパソコンの貸し出し。
- ・責任ある立場の職員に、市民が面会を求めて予約をお願いした時には、時間を確保して、真摯に向き合ってもらいたいと感じます。
- ・受付の方と、事業計画、予算書、決算書の記載について、人によって言うことが違い、何回も公民館に行くことになるので、事業係担当の責任者と直接やりとりを行うことが良いと感じます。
- ・公民館利用人数について、ほかの施設は緩和されていますが、近々緩和されますでしょうか？
- ・サークルとNPO法人との組織の違いを受け付けの方を含め、理解していただきたい。
- ・職員によって対応が変わる。例えば、予約の時にOKだったことが、利用当日に難色を示されるなど。
- ・物販ができない。
- ・自習する場所が部屋になっておらず、ほかの部屋の物音が聞こえて集中しづらい。
- ・行動の予約について～公演などを開催する場合、市民の皆さんへお知らせする準備があるので、予約が6か月前頃にできるとありがたいです。
- ・公民館を使用するにあたっての提出書類が、その時々で違うことがないように明確であってほしい。

- ・コロナ禍でのガイドラインについて～社会状況が変わったら、更新を速やかに行ってほしい。
- ・職員が臨機応変に柔軟な対応ができるようにする。決まりごとをただ守るだけで考えることをしない職員を増やさない。
- ・講座や学習会、芸術鑑賞など、教育や文化の振興に役立たせるための物販（資料やDVDなど）許可する。
- ・防音室があるといい。
- ・中央公民館の講堂など広い部屋は防音だと楽器演奏や歌唱などの発表会の活動に役立つ。
- ・地域住民のニーズを把握する。
- ・公民館から繋がる屋外スペースがあると。小さな子どもへ向けて室内での活動と屋外での活動の両方が取り組める。
- ・コロナ感染防止対策は大事だが、活動内容によっては柔軟に対応していただきたい。どのようにすればその活動を安全に取り組めるかを活動内容に応じて対応したり、検討したりできるとよい。
- ・自由に遊べる場所など、もう少しあると助かります。
- ・サークル活動を待つほかの兄弟たちが過ごせる場所が欲しいです。
- ・職員の画一的な対応が残念。
- ・すべての人、サークル、子供に対して尊重、敬愛をもって幸せを守ることを念頭に。
- ・本来地域住民の生活の必要に応じてくれるもの。住民の憩いの場、集会場、茶の間などの多様な役割を果たして、子育て、教育、芸術、文化における地域活動、生涯学習の普及、向上の手助けをしてくれるもの。
- ・地域社会連携帯、自他共存の感情を育成する場であるべき。
- ・食を通して連帯感が生まれ、災害時に助け合えた。
- ・子どもを温かい目で見守って下さるよう、職員の教育をお願いしたい。
- ・20年以上利用していますが、最初の頃より、ずっと子どもたちの場所としていやすくなりました。子どもも大人も許容できるような職員の方をお願いします。
- ・受付の時やちょっと気になることをお話しするときに、対応が冷ややかな時。もう少し、親身になってと思ったことがある。逆に、対応が良くて気持ちよく利用させてもらったことも。
- ・活動のための備品、消耗品を抱えているため、それらの保管場所がないのが不便。活動拠点が保健福祉館なので、市のコロナ対策室が福祉館から退撤すれば、この不便さは解消される。
- ・優先予約がなくなったこと。公益性の高いサークル活動には、優先して予約を取れると助かります。
- ・優先予約（サマーコンサート）の予約が不便になりました。年間計画も立てづらくなります。
- ・様々な制約はあるかと思いますが、利用時間の延長が臨機応変にできないところが不便に感じます。
- ・特にないです。
- ・どの公民館にも、子どもの集まれる場所、勉強できる場所があるといい。
今、コロナ禍で難しいとは思いますが、公民館サークルと子どもたちが結びつくイベントを増やしていくこと。
- ・大人、高齢者の子ども理解としての講座を開いて、公民館でも大人と子どもがお互いを尊重しあえる場作りをしてほしい。

質問⑥：みなさんのサークルで話されている、子育て中のご家庭としての悩みや不安について教えてください。

- ・成田市には子供たちの居場所が少ないと思います。
子どもといっても乳幼児、幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、みんな子どもです。それぞれの年齢、時期にあった子どもたちの居場所がもっとあったら、いじめ、虐待、8050 問題、母親の孤立の解決の糸口に繋がり成田市の未来も明るいと思います。
- ・今特に困っているのは、雨の日に子どもが気軽に行けて体を動かせる場所がありません。わんぱくな男の子の兄弟の母ですが、1 日中家にいることがストレスです。加良部の児童館の小学生ゾーンのような卓球ができるところ。中台体育館のアリーナの走れるところ。もりんびあの 3F のような対面のカードゲームやアナログゲームができるところを子どもたちが自転車で行ける範囲に増やしてほしいと思います。各学校や公民館の敷地に子どもスペースがあることが大切だと思います。
- ・親＋乳幼児→第三者との出会いの場が少ないこと。
- ・祖父母等のつながりが無い。ワンオペだと、高額の手付けサービスを利用しなければ、子育て中の母が学びリフレッシュの機会をもてないこと。
- ・小学生→家、学校、友達の家しか集える場がない。公園は近くにない。広くて大人の目がない場合、第三の場がもちにくい。
- ・中高生→集う場、自分たちで学校外で勉強する場、活動する場がなく、商業施設になってしまう。
- ・子どもの性格、トラブル。
- ・悩みをどこに相談していいかわからない（先日体験にいらしたお母さんより）。
- ・サークルが発足したのは、1996 年です。今現在会員は、孫への読みがたりや学校での読みがたり（コロナ期間中は休止）、職場での読みがたりを行っています。発足当時は、子育て真っ最中でしたが、現在活動にのぼる悩み不安は子育て以外のものです。
- ・家の中でゲームばかりやっていて、友達と外で遊ばない。
- ・子どもの居場所がない。
- ・安心して子どもらしく過ごせる施設があるとよい。
- ・メディアのこと。
- ・子ども同士の関わりのこと。
- ・子どもがマスクをして過ごすことの弊害を行政は知らなすぎる。マスクができない人もいることを知り、排除しない努力を公民館はするべき。マスクが当たり前の思考による集団圧力からの差別が生じないように。
- ・小さな子どもへのマスク着用の良し悪しなど、一つのものさしで、判断されてしまうこと。
- ・マスクの着用。
- ・放課後の過ごし方。
- ・小さい子を育てる母たちの環境
- ・子育て中のメンバーはいないので、特別な悩み、不安はない。
- ・給食費の無償化について。
- ・コロナ禍において、外へ行くことがほとんどなくなったので、更に孤立する子育てになっています。
- ・お友達との関わり。
- ・まだ小さい子どもの面倒をみることに心配や不安を抱えているご家庭もあるそうです。

質問⑦：みなさんのサークルで、子育て中のご家庭として興味あることを教えてください。

- ・子どもの遊び、文化芸術とふれる、休息する場づくり。
- ・親子ともにほっとできる第三者とのつながりづくり。
- ・子どもの自己肯定感。大人の自己肯定感。
- ・主体的に活動や動ける街づくり。
- ・子どもたちが健やかに育てる市、子育てしやすい街にはどうしたらなるのかということ。
- ・子ども向けの無料イベント。
- ・他団体の活動内容。
- ・地域で子どもを育てること。
- ・いかにして、子どもたちの子どもらしい時間をつくるか、守るか。
- ・これから整備される赤坂センター地区の複合施設内に、どのような子育て支援のための内容が整備されるか。
- ・料理について。
- ・外遊びについて。
- ・工作などで楽しみたい。

質問⑧：子育て中の家庭として、あったらいいなと思う講座やイベントがあれば教えてください。

- ・父親同士の交流や対話の場。
- ・場づくりをはじめよう！継続する！ための講座。（市民活動を活性化するための）
- ・子ども館（加良部）でやっているような子ども向けのイベントを各館月1くらい。
- ・図書館の子ども小学生～高校生向け無料上映会（プロジェクターやスクリーン必要ですね）。
- ・乳幼児向けおやつ&ごはん作り。
- ・他団体の活動内容がわからないが、いつでも体験集会（子ども向け）に参加できることを周知してほしい。
- ・親子で参加できるもの。料理教室など。郷土年中行事に関するもの。
- ・親子が同じ時間帯で、それぞれ別の講座やイベントがある（親：講演会、子：野外活動や工作）。
- ・プロの舞台鑑賞・音楽鑑賞。
- ・わらべうたの講座。
- ・子どもとの関わり、子ども同士の関わりへの見守り方などの講座。
- ・子どもの発達講座。
- ・家庭科、図工、音楽など昔より減っている時間を補えるような内容を。
- ・デジタルなものへの付き合い方。
- ・子どもたちに。スマホは必要ない。
- ・親子で楽しめるイベントなら何でも。
- ・保育付きのママのための息抜き講座。
- ・子どもの成長や発達に関すること。
- ・低学年向けの、高学年と同等なイベント。
- ・フリーマーケット。
- ・子供たちが集まって、お互いに簡単なゲームなどを通す中で交流を深められるイベントがあるといいです。

質問⑨：子育て中の家庭でもこんなサービスがあったら講座やイベント、サークル滑動に参加できるのと思うものがあれば教えて下さい。（例：平日又は土日の開催、和室や講堂の使用、託児サービス、おもちゃや遊具の充実・・・など）

- ・キッチン+和室のような場。
- ・おもちゃの貸し出し。
- ・託児サービス（高額すぎない）。
- ・同じ空間で子どもを託児していただけると安心です。
- ・特にありません。
- ・和室や講堂の使用、託児サービス、おもちゃや遊具の充実はとても助かります。
- ・おもちゃの充実を。ヨーロッパ、国産、とても良質なものを。プラスチックやキャラクターではなく、木のおもちゃを。
（世田谷区祖師谷大通りの子育て施設にあるおもちゃは、15年くらい前からドイツのネフ社など木のおもちゃでキッチンやグッズも白木のおもちゃ。子どもに予算を使っている!!）
- ・託児サービスがあると、父母は講座に参加しやすいのでは？
- ・託児サービス。
- ・外国人の方のための通訳ボランティア。
- ・託児サービスがあれば有難いです。
- ・おもちゃのお医者さん。
- ・子育てに対する意見やエピソードなどを親同士で共有し合えるサービスが欲しいです。

その他

- ・今の公民館は、大人と子どもという姿勢を感じる。なので、自然なままの子ども連れ家庭は大変ヒヤヒヤ、ドキドキ過ごすことが多い。子ども達に公共の場でのマナー等を伝えることは大切なことだと思うので、最低限のマナーは伝えたい。ただ、自然なままの子どもをあたたかく見守る雰囲気、子育てを応援する雰囲気がないことは大変残念である。
- ・多世代が集う場として、子ども側のマナーだけではない。大人の寛容心も、子どもにマナーを教えるように伝えたい。（社会みなで子育てをする意識。そうしなければ、少子化は更にすすむと思う）
- ・市内には、赤坂ふれあいセンターや男女共同参画センターなど、大人や高齢者が優先に借りられる施設がある。子どもたち、子育て世代が優先に借りられる公民館が市内にいくつかあってもいいのではないかな。
- ・市内のすべての公民館が図書館が併設されているように、一部屋、サークルではなく、個々、2、3人でふらりと集えるフリースペースがあるといいなと思います。
（AM→乳幼児連れママ優先、PM→幼稚園～小学生優先、夕方→中高生の場）
- ・子どもたちや子育て世代をやさしくあたたかく見守る大人がいることが理想です。
- ・公民館はコモンスペースがない現代に、いろいろ可能性のある場だと感じています。今後ともよろしく願いいたします。
- ・今回は、このような声をあげる機会をつくっていただきありがとうございます。
- ・こういった書類もメール等でやり取りできるようになることを希望します。皆働いているので。

- 公民館のガイドラインを確認しました。子育て団体が公民館を使用するには、厳しいガイドラインに感じます。わたしたちは、主に鑑賞会で施設利用をしています。年齢層は、幼児～大人と幅が広く、特に幼児には公民館ガイドラインに基づく活動は無理かと思います。特にガイドライン④の内容について、見直しが必要かと思います。
- このアンケートですが、12/13（月）に当事務所に届きました。締め切りが 16（木）との事で急いで書きました。もう少し早めに出していただけると良いかと思いました。